



2026年5月15日

各 位

会 社 名 岡本硝子株式会社
代表者名 代表取締役会長兼 CEO 岡本 毅
(コード番号 7746 東証スタンダード)
問合せ先 財務経理部長 風間 卓
電 話 04-7137-3111

営業外収益及び特別損失の発生並びに
2026年3月期連結業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

当社は、2026年3月期連結会計年度において、営業外収益及び特別損失を計上するとともに2026年2月13日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想と、本日公表の決算値に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外収益(為替差益)の発生

2026年3月期連結会計年度において、為替差益40百万円を計上いたしました。これは主として米ドルに対して円安が進んだことにより外貨建ての売掛債権につき発生したものであります。

2. 特別損失(減損損失)の発生

放熱基板製造設備で生産される窒化アルミニウム放熱基板について、発光デバイス(レーザーダイオード、LED)向けの量産認定を受けましたが、その他の用途については、顧客での量産認定に遅れが生じ、2026年3月期の販売が想定を下回りました。

このため、2026年3月期連結会計年度において、当社本社工場(千葉県柏市)の当該製造設備について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失31百万円を計上いたしました。

3. 2026年3月期通期連結業績予想値と決算値との差異

(2025年4月1日~2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,690	百万円 △124	百万円 △121	百万円 △134	円 銭 △5.04
今回発表実績 (B)	4,731	△78	△82	△149	△5.62
増 減 額 (B-A)	41	46	39	△15	
増 減 率 (%)	0.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	4,686	126	84	89	3.82

差異の理由

反射鏡、フライアイレンズ、偏光子、海洋・特機などの売上高が想定を上回ったことに加えて、継続的な経費削減により営業利益は2026年2月13日公表の予想値より46百万円上回りました。

上記の営業利益の上振れなどにより経常利益は2026年2月13日公表の予想値より39百万円上回りました。

以 上